

『今までと同じガンバリ方でいいの? : その2』

- 倉橋文具店主 経理部? 経理ったら金の勘定する所だろうが! あ、コイツ、取り立てに来やがったな~! オイ、くさたべとか言ったな。そこに直れ。成敗してくれるワ~!!
- 倉橋夫人 何言ってるの。ウチ、鬼瓦物産から何も仕入れてないのに、どうして取り立てに来るのよ。
- 倉橋文具店主 それもそうだな。でも、こいつ見てみる。どう見たってまともじゃねえ。気も弱けりゃ手際も悪い。根性なんてコンニャク並。モテるなんざあ夢の又夢。電柱がわりに犬に小便かけられなきや恩の字って顔だ。こんな奴、雇う社長の気が知れねえ。なあ、お前もそう思うだろ……………。
- くさたべ君 そ、そうですか。でも、モテナイのは当たってるな。彼女いない歴=年齢なんて、今時オレ位だろな。
- 夏川秋美 そんな事ありません。女性にもモテます。第一、私がくさたべさんの事、好きなんですから。
- くさたべ君 うわっ、秋美ちゃん! ピックリした~。なんで、ココにいるの? それに今、何て言った?
- 倉橋夫人 こんにちは。最近の若い子はいいわね。そんなハッキリ言えるなんて。でも、あなたは誰?
- 夏川秋美 私、ハル税理士法人の夏川秋美と申します。鬼瓦物産の担当者なんです。
- 倉橋文具店主 取り立ての次は税務署か。全くなんて日だ。朝、隣の黒ネコ見た時から、イヤ~な気がしてたんだ。
- 倉橋夫人 この人の事は、気にしないで。
- くさたべ君 秋美ちゃんが、なんでココに居るんだよ。
- 夏川秋美 私と美樹さんの担当のお店はもうみんな回ったの。で、くさたべさんの方はどうかかなと思って探してたんです。くさたべさん、何軒行きました?
- くさたべ君 え? ボク? ここ…………軒目。
- 倉橋夫人 なんだかすごく仲良くてうらやましいんだけど、くさたべさん、この人、あなたの彼女?
- くさたべ君 えー! と、とんでもない。奥さん誤解しないで下さい。全然です。本当に全然。
- 倉橋文具店主 そこでお嬢ちゃんが泣いてるけど、それはいいのかわ?
- くさたべ君 えー! 秋美ちゃん、な、なんで泣いてるんだよ!
- 夏川秋美 グスグスン。やっぱり。。。どうせ私じゃくさたべさんに釣り合わない。またバカやっちゃった。
- くさたべ君 いや、そういう事言ってるんじゃないで…………。
- 倉橋夫人 まあまあ。お茶でも入れるから、二人共そこに座って。若いっていいわねえ。秋美さんもしかして今、突然告白しちゃったの?
- 夏川秋美 え、あ、ハイ、グスン。(なんだろう、この人、話しているとまるでお母さんと話してるみたい。)
- 倉橋夫人 そう。じゃあ、今度くさたべ君よ。あなた、秋美さんの気持ちをどう思って?
- くさたべ君 どうって、そんな事急に言われても。今まで考えた事もないし…………。
- 倉橋夫人 じゃ、今、考えてみて。ごまかしたりしないで、きちんと考えて。彼女の事どう思うの?
- くさたべ君 はい。あ、お茶、すいません。夏川さんの事、色々助けてくれる会計事務所の人としか思ったことなく。それに僕、髪はショートが好みで。秋美ちゃんは、どっちかって言うとロングだし。
- 倉橋夫人 秋美さん、髪、うしろでまとめて、アップにしてみて。
- 夏川秋美 こう…………ですか? なんだか、はずかしい。
- 倉橋夫人 ……………どう?
- くさたべ君 コレ、秋美ちゃん? 全然ちがう人みたい。
- 倉橋夫人 女は、耳までが顔なの。耳を出すと表情がイキイキするのよ。くさたべさん、女の人、全然知らないわね。まあ、いいわ。で、もとの話にもどりましょう。あなた達が来た訳を聞かせて。